

令和2年度グリーン購入年間調達実績

□グリーン購入の調達実績と前年度比較

調達重点品目		目標値	製品購入量	グリーン購入 製品量	年間 調達率 (%)	元年度 調達率 (%)	前年度比 (%)	
紙類	コピー用紙(枚)	90%	17,505,310	15,661,609	89.5	97.0	▲ 7.5	
	フォーム用紙(枚)		1	1	100.0	99.5	0.5	
	印刷用紙(枚)		399,585	324,021	81.1	95.0	▲ 13.9	
	トイレトペーパー(巻)		78,030	73,897	94.7	98.7	▲ 4.0	
文具類(個等)			239,399	197,526	82.5	94.1	▲ 11.6	
オフィス家具類(脚)		80%	258	226	87.6	95.0	▲ 7.4	
画像機器等(台)			2,782	2,590	93.1	98.3	▲ 5.2	
電子計算機等(台)			2,312	1,984	85.8	96.0	▲ 10.2	
オフィス機器(台)			7,544	5,410	71.7	92.4	▲ 20.7	
家電製品(台)			27	24	88.9	99.8	▲ 10.9	
エアコン類(台)			11	11	100.0	100.0	0.0	
照明(基)			1,375	1,129	82.1	90.6	▲ 8.5	
自動車(台)			原則調達	3	3	100.0	100.0	0.0
			18,236,637	16,268,431	89.2	96.9	▲ 7.7	

【令和2年度年間実績について】

全体の調達率は、89.2%で前年度より7.7ポイント下回った。

目標値未達成品目は、コピー用紙、印刷用紙、文具類及びオフィス機器の4品目となっており、仕様がグリーン購入法適合製品中不在の場合や、予算の制約上、低価格品を優先的に調達したことなどにより、前年度を下回ったものである。

これまでの実績を勘案すると、グリーン購入の意識は定着してきているものと判断するが、今般の結果を受け、仕様を決定する前に適合製品による代替使用の可能性を検討する、安価な適合製品を博捜するなど、さらなるグリーン購入の推進に意識的に取り組んでいくことが必要である。

◎目標値未達成品目

1 コピー用紙(令和元年度と比較して7.5ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、予算の制約上、グリーン購入非該当の低価格品を優先的に調達したことである。とりわけ、病院事業会計における製品購入量1,971,150枚のうち、グリーン購入該当品は586,950枚のため、調達率は29.7%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

2 印刷用紙(令和元年度と比較して13.9ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、上質紙等にグリーン購入該当製品がなかったため、グリーン購入非該当製品を調達したことである。とりわけ、病院事業会計における製品購入量21,350枚にグリーン購入該当品はなく、調達率は0.0%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

3 文具類(令和元年度と比較して11.6ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、ノート等において、予算の制約上、グリーン購入非該当の低価格品を優先的に調達したことである。とりわけ、一般会計(教育費)における製品購入量141,171個等のうち、グリーン購入該当品は109,748個等のため、調達率は77.7%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

3 オフィス機器(令和元年度と比較して20.7ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、電池等において、予算の制約上、グリーン購入非該当の低価格品を優先的に調達したことである。とりわけ、病院事業会計における製品購入量4,642台のうち、グリーン購入該当品は2,560台のため、調達率は55.1%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

◎上記以外でR2年度調達率が、R1年度調達率より減となった主な品目

家電製品(令和元年度と比較して10.9ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、電子レンジや冷蔵庫において、予算の制約上、グリーン購入非該当の低価格品を優先的に調達したことである。とりわけ、病院事業会計における製品購入量3台にグリーン購入該当品はなく、調達率は0.0%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。